

刈羽小だより



平成30年11月22日
No. 7

地域を愛する学び、世界に向かう 学びの実現に向けて



刈羽村文化祭でのボランティア(11月3日)



イングリッシュ・ディ(11月16日)

赤田城跡のある西山丘陵には紅葉が進み、ハクチョウが刈羽小学校の上空を群れとなって飛んでくるなど、日一日と秋の深まりを感じる季節となりました。

さて、刈羽村教育委員会が作成した「平成30年度刈羽村子ども教育の基本計画」では、「1 自立・自律する学び」「2 成長し続ける学び」「3 家族と地域を愛する学び」「4 世界に向かう学び」の4つの教育理念が掲げられています。当校では、その中でも「地域を愛する学び」と「世界に向かう学び」に重点をかけて11月は取り組んできました。

「地域を愛する学び」では、11月3日(土)・4日(日)にラピカで行われた「刈羽村文化祭」で6年生がボランティア活動を行いました。「刈羽村のために役立ちたい」「刈羽村文化祭に訪れる皆さんの笑顔を増やしたい」との思いから、自分たちで役割分担を決めて、村民広場の各種コーナーや陶芸体験・茶道体験コーナーでのお手伝いや芸能発表会での進行等のボランティアを行いました。担当された皆さんからは「とても助かりました。」とのお褒めの言葉をいただきました。

「世界に向かう学び」では、11月16日(金)に27回目となる国際セミナー(1～5年生)とイングリッシュ・ディ(6年生)を実施しました。「ちがってともだち ころはひとつ～お客様の国の言葉を言えるようになろう～」をテーマに、1～5年生は新潟産業大学と長岡技術科学大学の留学生を各学年で2人ずつお招きし、6年生は刈羽村・柏崎市・出雲崎町の7名のALTの先生方をお招きしました。それぞれの学年で、国際理解を深めることができました。

これからも当校におきましては、「地域を愛する学び」「世界に向かう学び」の充実に努めてまいります。

校長 佐藤 克己

10・11月の出来事

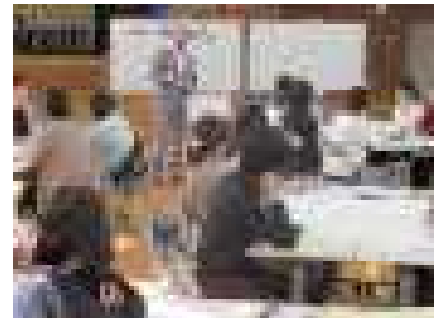
第1回移行学級

10月24日

10月24日(水)に、来年度入学する予定の子どもたちと保護者を対象とした第1回移行学級が行われました。当日は5年生が子どもたちのお世話を頑張りました。

また、保護者向けの講話

には、中越教育事務所社会教育課の金子剛副参事を講師にお招きし、入学にあたっての悩みについてのアドバイスを先輩のお母さん方に聞くミニワークショップが行われました。



小中合同学校保健委員会 10月31日

10月31日(水)に、「第3回子どもたちの健康を考える会(小中合同保健委員会)」が、刈羽中学校を会場に開かれました。小学校からは6年生が中学校からは2年生が全員参加し、「メディア通信機器の使い方について考えよう～自分の生活を自分で設計していくために～」をテーマにグループ協議を行いました。当日は保護者代表・中学校学校医・保健師の方々も加わり、スマホ、SNS等の使い方について、熱心な話し合いがなされました。



生活朝会「信友になろう」 11月2日

11月2日(金)に、「信友になろう」をテーマに生活朝会を実施しました。「なかよしメッセージ」として、「ありがとう」「ごめんね」といった言葉の大切さや、メッセージをきちんと受け取るためには「相手の顔を見る」「返事を待つ」「メッセージをしっかりと聞く、確かめる」等が大切なことを子どもたちに伝えました。

ご家庭でも、しっかりとメッセージを伝える、受け取ることの大切さを、お子さんに伝えていただければありがたいです。



刈羽村文化祭

11月3日・4日

11月3日(土)・4日(日)にラピカで刈羽村文化祭が開催され、3日には6年生がボランティアとして活躍するとともに、文化ホールに素晴らしい演奏と歌声を響かせてくれました。4日には4年生が元気いっぱい素晴らしい発表をしました。



6年生の発表(11月3日)



4年生の発表(11月4日)

読書旬間の取組

11月5日～11月16日



コラージュ川柳(11月6日)



職員による辻読書(11月14日)



15分ブックトーク(11月19日)

11月5日(月)～16日(金)は、校内読書旬間でした。この期間は、メディアコントロール作戦も実施し(11月12日～16日)、テレビやゲームを控えて親子で家庭読書をされたことと思います。

校内では、まず6日(火)の児童朝会で、図書委員会によるコラージュ川柳を実施しました。コラージュ川柳とは、図書委員会の子どもたちがあらかじめ準備した新聞の切り抜きの五音と七音の言葉をファミリー班で相談して、川柳にしたものです。みんなで相談して、次のような楽しい作品が完成しました。

全員が こどもしんぶん 欠かせない 手作りで いろいろ遊び できること
まちかどで 愛を伝える プレゼント ディズニーシー 平和な国の プレゼント
小学生 注目しよう サイエンス 学習が お祭り気分 好きになる!

14日(水)には、職員による辻読書(読み聞かせ)を実施しました。これまでも学級担任が全校読み聞かせの時に何名かで実施していましたが、今回は18名の職員が一斉に読み聞かせをしました。子どもたちは自分で場所を選び、楽しいひとときを過ごしました。

読書旬間の取組とは別に、10月26日(金)から週1回のペースで、石黒学校司書による15分ブックトークが始まりました。これは、「1つのテーマに沿って15分間で関連する本を紹介する」というものです。

10月26日(金)は6年生の国語で宮沢賢治の「やまなし」の学習に関連付けて、「永訣の朝」「どんぐりと山猫」「雪わたり」などの読み聞かせを行いました。

11月19日(月)は3年生の国語で「すがたをかえる大豆」の学習に関連付けて、「すがたをかえる〇〇」をテーマに、「チム・ラビットのぼうけん」「小さなスプーンおぼさん」を紹介しました。こうした機会に本が好きな子どもたちをさらに増やしていきたいです。

なかよし収穫祭

11月6日

11月6日(火)に、5年生が「なかよし収穫祭」を実施しました。当日は、第1部で「総合的な学習の時間」で取り組んできた米作りの発表をしました。第2部では、お家の方々と協力してロールケ



ーキ寿司を作り、第3部ではお世話になった方々をお招きして会食会を行いました。子どもたちの一生懸命さが伝わった心温まる収穫祭になりました。

刈羽の昔のすごいこと

3年生の総合的な学習から

3年生は、今年度、総合的な学習の時間を「なぜそこに?! 刈羽の“きらり”調査隊」をテーマにさまざまな刈羽の宝物を探してきました。



田中さんからお話を聞く



廣川さんからお話を聞く

11月8日(木)には、刈羽村役場教育課の田中亨学芸員さんから、県内唯一の淡水性貝塚である刈羽貝塚のことをお話しいただいたり、刈羽村で出土した貴重な品物を見せていただいたりしました。

11月15日(木)には、刈羽村郷土史研究会会長の廣川克郎さんから、刈羽村にある城跡のことや、石油にかかるお話をしていただきました。お二人からお聞きするお話は初めてのことが多く、とても貴重な時間となりました。

これからも、3年生は刈羽の“きらり”を探していきます。

ネットを正しく使いこなすために

11月17日(土)に、柏崎市青少年健全育成市民会議、刈羽村青少年育成村民会議を含む5団体の主催による第16回青少年健全育成大集会在柏崎市産業文化会館で行われました。当日は情報メディア論の専門家である敬和学園大学の戸信哉教授の講演がありました。講演の中では、小学校高学年でスマホ所有率が74.3%にもなること、発信者(表現者)となったときの問題点、まずは大人が関心を持つことが大切であること等のお話がありました。ご家庭でもメディアやネットについて、話題にさせていただけるとありがたいです。



第68回新潟県競書大会

【準特選】

5年 安達 爽良

第29回MOA美術館 柏崎児童作品展

【審査員特別賞】

4年 中村 美結

【金賞】

2年 五十嵐朱梨

【銅賞】

6年 五十嵐健成

【入選】

6年 品田 楓莉

第47回新潟県課題図書 読書感想文コンクール

【佳作】

5年 梅田 美結

12月の主な予定

4日(火)	児童朝会、諸費入金締切 人権教育強調週間(～10日) ファミリー給食
6日(木)	フッ化物洗口 音楽課外最終(4・5年)
7日(金)	委員会
13日(木)	フッ化物洗口 大掛臨床心理士巡回相談
14日(金)	全校読み聞かせ 委員会(4年生見学)
17日(月)	清掃強調日①
18日(火)	5限放課
19日(水)	清掃強調日②、5限放課
21日(金)	2学期終業式、朝清掃 給食最終日
23日(日)	天皇誕生日
24日(月)	振替休日
25日(火)	冬季休業(～1月7日)